

歪計測ソフトウェア

D-Matrix/DMV

材料や試験体の変形を非接触で計測し、歪分布を可視化するソフトウェアです。

D-Matrix の特長

観察対象を撮影・記録された動画から画像処理します。ランダムパターンのある対象であれば、そのまま撮影が可能です。面内が均一な対象の場合は、ランダムドットをスプレーなどで配置してから撮影します。

画像を使うので、非接触での計測が可能です。画像処理による座標化では、グリッド配列が簡単にできるDIPP-MotionVで効率的に作業を進めることができます。

出力 カラーコンター 動画、静止画 CSVファイル

用途 機械、構造、建築、土木などあらゆる分野における部品、部材、試験体の変形、歪計測、引っ張り試験、圧縮試験、振動台実験、加圧試験

アウトプット事例の手順

撮影

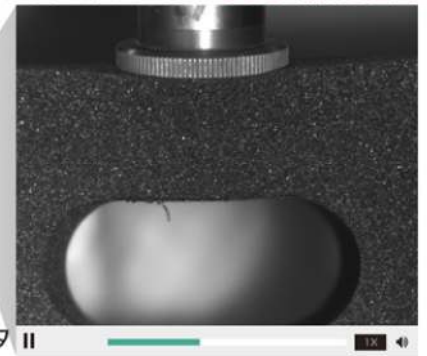
被写体



◀観察対象によってハイスピードカメラ、タイムラプスカメラなどをご提案します。

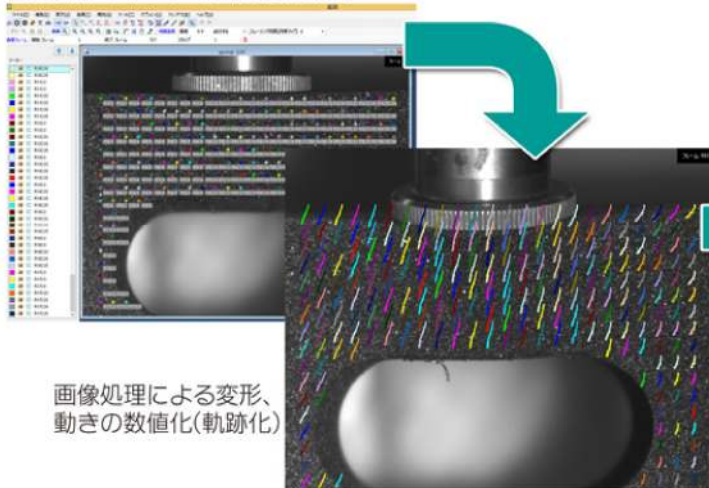


動画データ



座標化

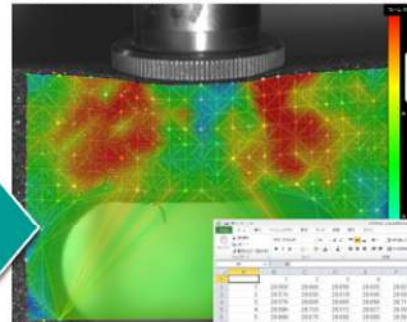
画像計測ポイントの自動配列機能



画像処理による変形、動きの数値化(軌跡化)

歪計測結果表示、出力

歪データの可視化(カラーコンター表示)



CSVデータ出力

